

Kメンバー意見照会回答

(第1回 平成26年9月17日実施)

1.研修会を受けて思うこと、率直な感想などをお聞かせください。	
A	出席者の少なさに驚きましたが、その中でも各質問事項に適切に回答いただき市の置かれている状況がおぼろげながらも理解できました。ただ、応募者が少なかったようですが再度募集をかけるべきだったと思います。
B	公共施設の在り方について考えないといけない事は理解出来ました。しかし今後、岸和田市としての在り方、人口拡大、少子化問題についてリサーチを行い、集約するにしてもどの地区へ集約しコンパクト化を図ろうとするのか。維持管理を民営運営会社へ委託し公共施設の利用頻度（市民サービス）向上が必要かと思いました。公共施設の充実だけでなく、今以上に住みやすい市であること。子育てがしやすい市であること。若年層が住むため（人口数増）になる為にどのような魅力あるまちづくりをするかが課題ではないのかと思いました。
C	Kメンバーへの参画者が少なかったのも、この点が意外でした。私は、大阪府で約40年行政事務に携わってきましたので、行政としての進め方は、一定、理解していますが、研修会で、ご一緒だった民間の方々の考えをお聞きして、その違いを肌で感じました。ただ、私も退職後は、見方考え方も少しずつ変わりつつありますが、良い勉強になりましたし、これからの時代に、どう対応していくべきかを市民としても、この研修会を通じて、改めて認識できたありがたい機会にもなりました。
E	Kメンバー応募者が少ないことに市民の関心レベルが現れていると感じた。少なくとも施設の運営を委託されている地域の代表者等は関心を持たねばならない。
2. 研修会で、市民へもっと情報発信すべきではないかという意見を頂戴しました。現在の主な広報手段は広報きしわだ、ホームページ、フェイスブック、ツイッター、テレビ岸和田市政だより、町会自治会の回覧板です。市民に注目してもらうための他の手段や掲載方法について、ご提案があればお聞かせください。	
A	現状が関の山のような気がしますが、アンケートを実施する時期などは各町内の有線放送に依頼して啓蒙を図ることも考えてはどうでしょうか。
B	私は関心の無いことに対してどんな情報発信を行っても、興味を持たない方は見ないと思います。ですので、広報手段としては広報岸和田での発信でよいと思います。

C	メールでお示しいただいたツール以外には、私もあまり考えられないのですが、後は、地域に入り込んで、小規模シンポ等をきめ細かく実施していく等、住民と直接、接する機会を数多くもつことが、大切かも知れません。また、職員ひとりひとりが、歩く広報者の役割を果たす等の地道な手法ですが、庁内の各部署のコンセンサスを得ながら、市として一体的に進めることではないかと思います。広報媒体だけであれば、情報提供にとどまり、浸透がむずかしいのではないかと、かつての経験から思います。ただ、実際に進めるとなると、大変であることも事実です。
E	私がKメンバーを知り得たのは広報きしわだ、町会回覧板です。現在の広報手段でも十分だと思います。市民は施設の統廃合等が具体的にになった時に初めて目覚めて騒ぐのが常でしょう。
3.平成 26 年 2 月から 3 月にかけて「公共施設のあり方に関するアンケート調査」を実施しました。このアンケート結果について施設ごとに思うことをお聞かせください。	
A	郵送アンケートで回収率が 32%というのは市民意識の低さに唖然とします。設問の中に、「生活上必要でないため」という一項がありますがこれに若干問題があると思います。確かに、無ければ無いでやっていけるということになるので今後、一考の必要ありと思います。いずれにしても精神的ゆとりの無さの表れと判断します。改善の余地があるとすれば、図書館の開館時間に配慮を要すると思います。
B	回答を拝見しましたが、市民の公共施設への関心がない事が見られます。図書館、公民館の利用頻度が低く、維持管理費がムダではないのかと感じられました。今後必要とするならば、図書館単体での施設ではなく、他の施設との複合化が必要ではないのかと思います。同問題については、大阪府内某市でも図書館の複合化計画について情報公開しておりました。市民の目からすると現在の公共施設への魅力がないのではないかと思います。
C	<u>Ⅱ施設種別ごとについて</u> <u>(1) 図書館について</u> ○生活に直接必要ではないが、広義の市民生活を営む上では大事な施設だと思います。私は、よく利用しますが、特に本館の場所が不便であり、専門書等の蔵書が少なくこの点は、充実してほしいと思います。例えば、大学や大阪府の図書館との連携を図るなど、広域ネットワークシステムにより専門書や DVD 等の利用対象が広がれば、一層のサービス向上に結びつくと思います。 ○また、小規模の図書コーナーを南海岸和田駅、春木駅やJR東岸和田駅

に設置し、貸出予約や文献の検索用の利用端末を設置し、5分館を3分館にし、その分は移動文庫に切り替えてはどうか。

(2) 公民館等について

○公民館、青少年会館の利用率が低過ぎるが、新しく建て替えられているところもあり、この点は、少し見直しが必要ではないかと思います。地域で独自に小規模の会館を持っている自治会も多くあり、日常的には地域の会館で十分に対応ができています。公民館の建物の規模は、中途半端なので、利用の仕方が難しく、私は、もう少し整理し、今後建て替える際には、青少年会館等も統合し、多機能施設とし1カ所で利用価値を高めるものにして、公民館の全体数も減らしていく方向で検討する必要があると思います。

(3) スポーツ施設について

○アンケート調査結果においても、利用していない人が多く、廃止・統合、複合施設への組み込み対象の施設ではないかと思います。

(4) 文化振興施設

○私自身、自泉会館を利用したことがありませんので、施設そのものはよくわかりませんが、アンケート調査結果で利用の少ない自泉会館と規模も中途半端なマドカホールは、必要がないのではないかと思います。極端かもしれませんが、浪切ホールだけを残して、2会館は市の施設運営としては、やめてもよいのではないかと思います。

(5) 保健福祉施設について

○保健福祉センターは、高齢社会には欠かせられないものなので、福祉総合センター（建て替え予定）と保健センターは必要であると思います。後の3施設は、整理し廃止、統合の対象としてもいいのではないかと思います。

(6) 観光施設について

○まちづくりの館、二の丸広場観光交流センターの利用価値が、よくわかりませんが、必要があまり感じられません。あとの4施設は、岸和田の観光資源として大事なものであり、運営方法は、検討する必要があるかも知れませんが、施設としては必要であると思います。

(7) その他施設について

○多くの市民が利用されていないことなので、民営化、施設の運営委託の方向で検討する必要があるのではないかと思います。

Ⅲ市域全般で考える公共施設の今後のあり方

○大きく全体を見渡して検討していく必要があると思いますが、基本的な考え方としては、施設機能の集約化や施設の配置も視野に入れながら、施

	設の運営管理は民間事業者や地域に委託していくことが人口減少化や高齢化が進み、かつ、厳しい市の財政下における基本的な方向性ではないかと思いますが、施設種別ごとだけでなく、施設の機能役割を個別具体的に分析し、住民のニーズも踏まえながら検討する必要があると思います。
D	結果を読み、感じたことは ①パソコン等メディアの発達で箱物に対する利用状況が変化している。 ②少子高齢化の状況が、財政や運営、維持、管理に大きく影響している。 ③地域間格差や施設の種類により統廃合もあり。 ④縦割りの考えから脱却できることを望む。 ⑤市の代表的なものは観光資源と位置づける運用を願う。 施設について「必要ない。知らなかった。」等かかわりがない住民が多い。管理運営について「民間委託も検討の余地有り」が妥当な回答と感じました。 対策「統廃合と民間活力の利用」を検討する。以上。
E	1. 第一の疑問・質問点は市民センターが調査対象になっていない事。これは駄目ですね。東岸和田、桜台、八木市民センターの距離が近いので一つを廃止してこれによる維持運営費用を他の施設維持費に回すのが良い。この廃止効果は公共施設の維持管理についての市の本気度を市民が知る良い機会になります。すなわち市民センターを聖域とすべきでない。 2. アンケート結果で施設利用者が20～30%あるのは結構利用されていると感じます。施設に偏りはあるが。また「生活上、必要な施設ではない」回答が多いですが、生活とは食べて寝るだけとの誤解があるのだろうし、また若年～壮年で会社勤務の時期は公共施設には全く関心がないのも当然である。しかし生活に更に潤いと思う世代や子育て中の世代にとっても公共施設の有用性は広まりつつあると思います。 3. 地域の公民館はいまや地域コミュニティ経営の中核的な存在でありその役割はますます高まりますので施設の維持管理および運営については「地域力」を活用することが必然であります。 提言：今後の施設の維持運用管理は「地域力」を活用する方向にしたら良いと思います。何でもかんでも民間活用が正しそうに思われていますが民活の危険性に注意が必要です。今までの公共施設のあり方を変える「スクラップ&ビルト」する。例えば公民館に憩いのカフェ・サロンを地域力で経営して親しみやすい施設にする「自治体＋地域」の総合力です。私の提言・考えは未来志向の公共施設へ変貌させることを考えることによりその結果今後の施設のあり方に対する最良の回答が得られると思います。

※ 表中のアルファベットは、同一メンバーを表しています。